



バイオマスプラスチック製品の展示会出展

- 本社所在地：東京都港区三田3-7-18
イトヤマタワー6階
- 事業概要：プラスチック容器の製造・販売
- 常時使用する従業員：100名
(2025年6月期)
- 現在の売上高：24.9億円
(2025年6月期)
- 法人番号：4010401038337
- Web：https://vessel-japan.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
内藤 明美

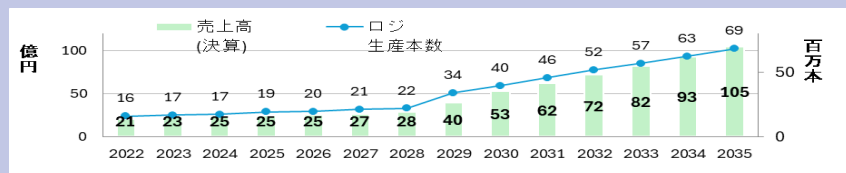
お客様の満足 協理工場の満足
社員の満足 社員の廻りの皆さんの満足

上記の4方良しを目指し、当社の容器をお使いいただく全ての方・当社に関わっている全ての方の最大満足を全従業員にて追求し、1本のチューブさえ大事にする

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、年率115%程度の成長を目指す。



課題

- ・高付加価値製品の開発
- ・ロジスティックセンターの生産数強化
- ・納期短縮
- ・コスト低減（不良率低減）
- ・販路拡大
- ・御用聞きからの脱却

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 【商品開発・販路拡大】
 - ・環境配慮型商品のラインナップを拡大/開発
 - ・海外トレンドの先取り、日本市場での早期展開と独占
 - ・海外への販路拡大
- 【設備投資】
 - ・検査工場の建て替え建屋一体化による生産ラインの拡大
 - ・自動化による工場稼働時間延伸で生産数拡大、リードタイム短縮
- 【コスト低減】
 - ・協理工場と品質向上に向けた技術面での協力体制構築
- 【新規事業】
 - ・こだわりを持ってペットフード事業へ参入

実施体制

- ・展示会への積極参加及び、海外展示会の視察強化
- ・技術開発の体制強化
 - 協理工場との関係強化・海外販売体制を構築
- ・富山ロジスティックセンター一体化建替え計画の立案及び、補助金・助成金を活用し積極的に機械設備投資
- ・シフト制導入及び機械オペレーターの育成
- ・海外展開も視野に、容器製造で培った技術やノウハウを活用し、大手にはできないこだわりのあるペットフード製品を提供する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と事業展開施策

■ 商品戦略

100億円宣言の実現に向けた商品展開として、化粧品容器事業では「環境配慮型製品」と「高付加価値自社特許品（HCT）」の開発と拡販を主軸に据えます。オリジナル製品の特許取得を進め、独自製品を武器に高単価帯へのシフトを図ります。新たにペットフード・ペットサプリメント事業に進出し、海外展開も視野に入れた事業を展開します。

■ 設備投資・生産体制

富山のロジスティクスセンターにて検査工場の建て替えを行い、建屋一体化と最新の自動化機器の導入により、ラインの拡張・品質安定・生産性向上を推進します。商品ラインナップの拡大とともに、生産数増加、納期短縮、少量多品種へのさらなる対応など、競争力のある供給体制を構築し、継続的に選ばれるの企業へと革新して参ります。

■ 販路拡大・営業体制

技術提案型営業への転換を図り、顧客にとって「サステナブル製品のソリューションパートナー」としてのポジションの確立を進めてまいります。海外展示会への出展や各種見本市の視察を通じて、グローバル市場の最新トレンドや顧客ニーズを的確に把握し、それらを踏まえた商品提案や開発へのフィードバックを行います。これにより、国内外を問わず競争力の高い製品の提供を実現します。

